

役員会（要旨）

日 時 平成 26 年 9 月 11 日（木）午前 9 時 30 分～午前 10 時 10 分

場 所 学術情報総合センター6F 会議室

構成員 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事

出席者 井上副学長、田中監事

【審議事項】

1 CCS 編集契約の更新について

<事項区分> 大学事項

<所管理事等> 宮野理事

<資料説明者> 阿部都市研究プラザ所長

<概要>

平成 21 年 4 月に ELSEVIER 社との間で締結した「CCS」(City, Culture and Society)（以下、CCS という。）について、本事業の経緯と成果の説明する。

CCS は平成 22 年から年 4 回刊行してきており、査読対象論文数のうちの査読対象論文数である掲載率が 5 割前後であるところから質の高い論文を掲載し、ダウンロード論文数も程度であることから有意義な論文集であるといえるため、大学のプレステージの向上につながるといえる。

これらを踏まえて、平成 26 年 12 月に満期を迎えるのに伴う契約更新、及び、CCS の刊行に必要な査読手続に要する人件費を法人負担することについての審議。

<意見内容>

- ・人件費について、特任准教授 1 名の人件費はグローバル COE プログラムから出ているということであるが、今後も継続して刊行していくために法人の負担することもやむを得ない。
- ・今後も質の高い論文を掲載していただきたい。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

2 平成 26 年度 女性研究者研究活動支援事業 ベビーシッター育児支援事業
割引券（通称：育児クーポン）サービスの開始について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>清水研究支援課長代理

<概要>

女性研究者研究活動支援事業では、男女問わず教員の育児支援を行うために（財）こども未来財団の「ベビーシッター育児支援事業割引券」事業を活用するとの審議。

<意見内容>

- ・杉の子保育園の利用状況は横ばいであるため、今回のサービス開始の周知の際に、杉の子保育園の周知も加えてもらいたいと考えている。
- ・既に利用している大学で1年間に100枚の利用実績があるところもある。
- ・周知文について、万一、ベビーシッターを利用し事故が起きた場合に、法人は責任を負わないことを記載しておいたほうがよいのではないか。
- ・一般事業主行動計画を基にした次世代認定マーク「くるみん」を取得すると、子育てサポートする法人であることを認定されたといえる。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

【報告事項】

1 研究不正ガイドラインに対する検討状況（中間報告）について

<事項区分>大学事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>清水研究支援課長代理

<概要>

平成 26 年に文部科学省の研究不正に関するガイドラインが改正されたが、現在の検討状況について中間報告を行う。

<意見内容>

- ・改正後のガイドラインに準拠した業務に向けて、現行の事務の体制を見直す必要があるのではないか。
- ・研究者の倫理教育についてはE-ラーニングの導入を検討している。また、大学院学生に対して、共通教育における研究倫理教育の講義も検討している。